

青少年のための科学の祭典-2015おもしろ科学まつり- 和歌山大会 出展募集要項

別紙『青少年のための科学の祭典-2015おもしろ科学まつり-和歌山大会』開催要項』に示しますとおり、11月14日(土)、15日(日)に「おもしろ科学まつり」を開催することとなりました。

昨年度は、多数の皆様方のご協力により、面白い実験や観察、工作を準備することができ、約2,500人を超える来場者を迎えて「科学まつり」を成功させることができました。来場者の感想も大部分が「おもしろかった」、「また来たい」となっており、非常に楽しんでもらえました。これもひとえにご協力いただいた皆様のおかげと改めてお礼申し上げます。

今年度も、皆様のご協力を得て「科学まつり」を実りあるものに致したく、下記の要領で実験、観察、工作の出展者を募集します。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。出展テーマについては、お近くの実行委員（開催要項参照）にご相談下さい。

出展をご了承いただいた方には、ご多忙中まことに申しわけありませんが、8月31日(月)までにお申し込みいただきますようお願いいたします。

「青少年のための科学の祭典・和歌山大会」実行委員会
実行委員長 石塚 互

記

1. 出展内容の考え方

(1) 演示者(やっている者)が楽しいもの、(2) 科学的な内容で、子どもたちが楽しめるもの、(3) 科学的な内容で、意外性に富んだもの、(4) 子どもたちに科学の感動を与えるもの、(5) 体で実感できるもの、(6) 手作りの楽しさが味わえるもの、(7) 学校教材で好評なもの
いずれにしても、子ども達にとって魅力的なもの。お祭りですので、少々遊びに比重がかかってもかまいませんが、どこかに必ず「科学の体験」のあるものにして下さい。

2. 出展形態(昨年度までと分類を変えましたのでご注意ください。)

出展形態は「演示ブース」、「その他」とします。どの形態にするかの選択をお願いいたします。
※例年、多くの来場者を迎えておりますが、アンケートの中で、人数制限のために参加できないブースがあり、残念だったというご意見をいただいています。出展者の皆様には、そのような声に対してご配慮をいただき、より多くの来場者の方に見ていただけるような、展示の内容及び方法のご検討をお願いします。このため、昨年度は試験的に導入しました「予約制」は、今年度は廃止しております。
なにとぞ、ご協力をよろしくお願いいたします。

(a) 演示ブース

- ・ブースを出し、訪れる人に随時実験・観察などを披露します。
- ・人数制限は行わず、演示を中心にした出展としてください。
- ・予約制にはできません。
- ・実験を体験してもらおうようなブースや、工作をするブースであっても、時間制限や予約は行わずに、短時間でできる実験や工作を随時順番に体験してもらえるように工夫してください。

(b) その他

- ・講演会、ロボット教室、ステージ実験など、その他のご提案も歓迎します。実行委員会にご相談ください。

3. 出展内容の打ち合わせ

出展のテーマ、内容、展示方法等について打ち合わせが必要な方、あるいは、出展はしたいが適当なテーマが思いつかないといわれる方は、お近くの実行委員までご相談下さい。

出展内容については、できるだけ皆様の計画通りにさせていただきますが、①出展内容が重複したり特定の分野に極端に集中している、②明らかに危険と思われる、③特殊な設営や機材調達が必要、等の場合、調整させていただくことがありますのでご了承下さい。

4. 会場

本年度は、演示の標準ブースとしては、一般的な大学の教室を区分けして使用します。（昨年度とは建物が異なり、基礎教育棟を使用）広いスペースが必要な場合は、ご希望のスペースを出展申込時にご記入下さい。屋外実験も可能です。

5. 費用

担当者（および補助者）の交通費と謝金（2日で計6,000円）、出展のための開発、材料購入、搬入搬出運賃など、すべて合わせて1テーマ当たり12,000円を現金でお渡しします。金額的には些少となりますが、「科学まつり」の意義をご理解の上、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。ただし追加が必要な場合は、前もって実行委員会事務局までご相談下さい。

6. 安全性のチェック

「科学まつり」当日は、小学生などで混雑することが予想されます。また、長時間に渡って何度も演示する必要があります。出展物の安全性には十分配慮して計画を立ててくださるようお願い致します。また、参加者に持ち帰ってもらうものは、安全なもので一般ゴミとして捨てられるものにして下さい。

7. ブースのスタッフ人数

2～3名以上で参加してください。

8. 生徒、学生の協力

生徒や学生が出展者として参加することは教育的に意義あることと思います。ただし、小学、中学、高校生の参加については、教員の指導のもとで行われるようお願いいたします。

9. 会場整理の補助要員を出していただくことをお願い

各ブースから、1日あたり2時間×1名程度の会場整理の補助要員を出していただくことをお願いいたします。ブースごとの出展人数等も考慮させていただき、それぞれに担当時間を割り振らせていただきます。科学まつりの運営に、出展者の方々にも少しずつご協力いただきますようお願いいたします。

10. ガイドブックの作成

実験や観察、工作等の説明を分かりやすく解説したガイドブックを作成します。ご出展いただく方には、その原稿を9月30日（水）までにご執筆頂きます。

11. 出展申し込み方法

次のホームページから出展申し込みをお願いします。

<http://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2015/> ★申込み締切：2015年8月31日（月）

なお、おもしろ科学まつり2015ホームページ（<http://www.kagaku-wakayama.com/omosrhiro2015/>）に、出展申し込みテーマを随時掲載していきます。申込前にご覧いただき、すでに申込のあるテーマと同じテーマにならないようにご配慮をお願いいたします。

12. 出展者の方へのお願い

次のことについてご了解をお願いいたします。

- ・大会当日の出展者の方へのお弁当の配布はいたしません。ご了承をお願いいたします。
- ・出展者に可能な範囲で会場整理の補助要員を出していただくことをお願いしております。

◆和歌山大学所属の教職員で、出展を検討されている皆様へお願い

本年度は、「おもしろ科学まつり」と「公開体験学習会」が同時に開催されます。このため、和歌山大学所属の展示は、原則として、公開体験学習会での出展をお願いしております。詳細は <http://www.crea.wakayama-u.ac.jp/event/taiken2015/> をご覧ください。ご協力よろしくお願い致します。

<問い合わせ先>

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会事務局

〒640-8510 和歌山市栄谷930 和歌山大学 協働教育センター内

TEL 073-457-8504 FAX 073-457-8502 E-mail omoshiro2015@kagaku-wakayama.com

<http://kagaku-wakayama.com/>

2015おもしろ科学まつり・和歌山大会 出展申込様式

以下の内容を次のWebページから入力してください。

<http://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2015/>

※本年度は「簡易エントリー」を省かせて頂きます。詳細決定後に「正式エントリー」して下さい。

=====

1. 出展者

代表者氏名 _____

代表者所属（学校名，会社名，団体名など） _____

表題に載せる所属またはグループ名 _____

2. 連絡先（基本的には全てメールで連絡させていただきます。）

担当者氏名 _____

E-mail _____

住所（郵便物等が着くように，所属名等も含めてご記入ください）

〒 _____

TEL： _____ - _____ - _____

3. 出展タイトル・分野・種目

タイトル _____

（分野と種目をそれぞれひとつ選んでください）

分野： 理科一般 物理 化学 生物 地学 工業 その他（ _____ ）

種目： ステージ 演示 科学教室 その他（ _____ ）

4. 出展内容（具体的にご記入ください。）

5. 必要なスペース（どちらかにチェックしてください）

標準ブース

それ以外の特別な場所が必要（具体的にご記入ください）

（ _____ ）

6. 出展に使用するもの（該当する部分をチェックしてご記入下さい）

電源（単相100V） ワット数 _____ W

水

ガス

薬品（具体的に） _____

その他（特別な準備が必要な場合，具体的に書いて下さい）

7. 時間制限や人数制限について相談の有無

今年度は、基本的に人数制限のある工作や実験は行わず、演示を中心にした出展をお願いします。どうしても人数制限が必要な場合はご相談ください。その場合でも、多くの来場者に出展内容を理解してもらうために、見て内容がわかるような展示や説明等を常時行ってください。ご相談内容をご記入ください。

（ _____ ）

8. その他（連絡事項等ありましたら，何でも書いて下さい。）

=====